



# 月周回衛星「かぐや」(SELENE) の運用状況について(速報)



月周回軌道中のコンフィギュレーション(想像図)

平成19年9月19日

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究本部

井上 一

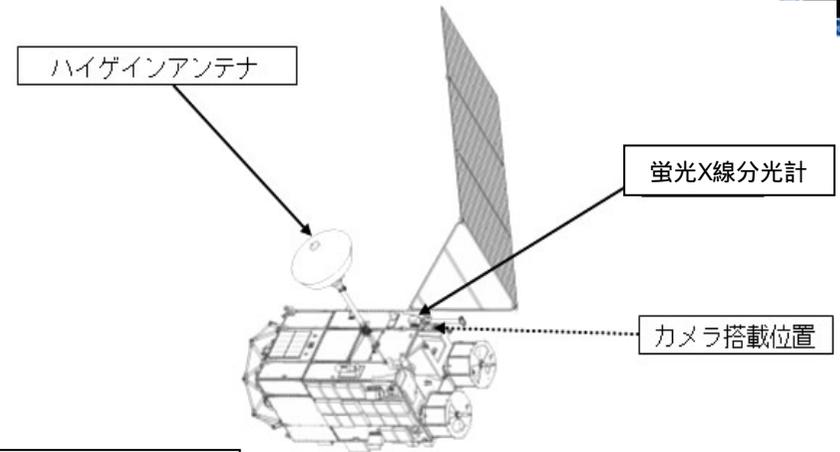
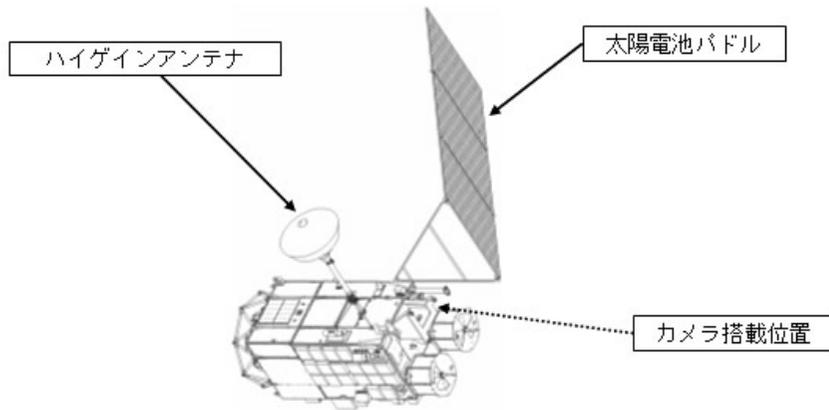


# かぐや (SELENE) の運用状況

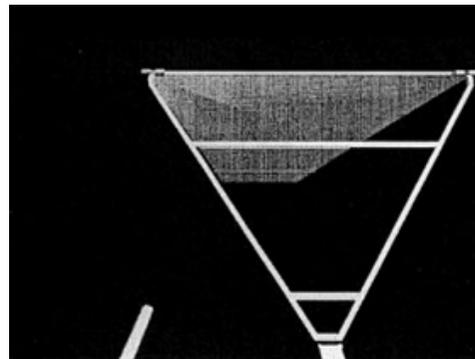
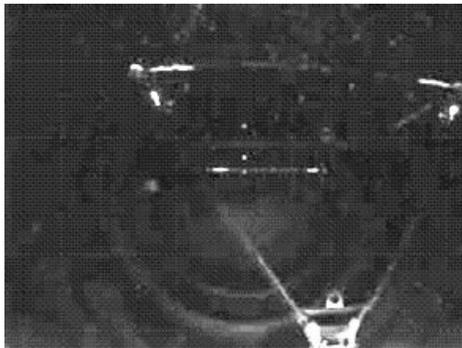
H-IIAロケット13号機により平成19年9月14日10時31分01秒に種子島宇宙センターから打ち上げられた月周回衛星「かぐや」(SELENE)は、次の運用を正常に実施し、現在は周期調整マヌーバ1回目 ( Vp1) にむけた準備作業中である。

日時(日本時間)	実施内容	結果
9月14日11時44分	太陽電池パドル展開	良好。テレメトリ(ラッチ信号、発生電力)、カメラ画像により展開を確認。
9月14日18時52分	ハイゲインアンテナ展開	良好。テレメトリ(展開状態)、カメラ画像により展開を確認。
9月15日1時32分	軌道投入誤差修正マヌーバ ( Vc1)	良好。テレメトリ(軌道制御時の推進系、制御系等のシステム状態)、軌道決定値により確認。
9月16日8時	軌道制御誤差補正マヌーバ ( Va1)	良好。テレメトリ(軌道制御時の推進系、制御系等のシステム状態)、軌道決定値により確認。

# 衛星の状態



ハイゲインアンテナ



(太陽電池パドル展開 取得画像) (イメージ図 左と同位置)



(ハイゲインアンテナ展開画像)  
右側は蛍光X線分光計(XRS)の一部



## 衛星の状態

衛星はロケットから分離後、現在に至るまで、衛星の各機能は正常に動作している。なお、主たる状態は次のとおりである。

	実績値	設計値
バス電圧	約5.2V(日照時) バッテリー充放電良好	約5.2V(日照時)
発生電力	約4.2KW(太陽角15度)	約4.1KW(太陽角15度。BOL)

温度 : 正常

Sバンド通信(2Kbpsないし40Kbps) : 正常に動作

500Nエンジン、1N・20Nスラスタ : 正常に動作

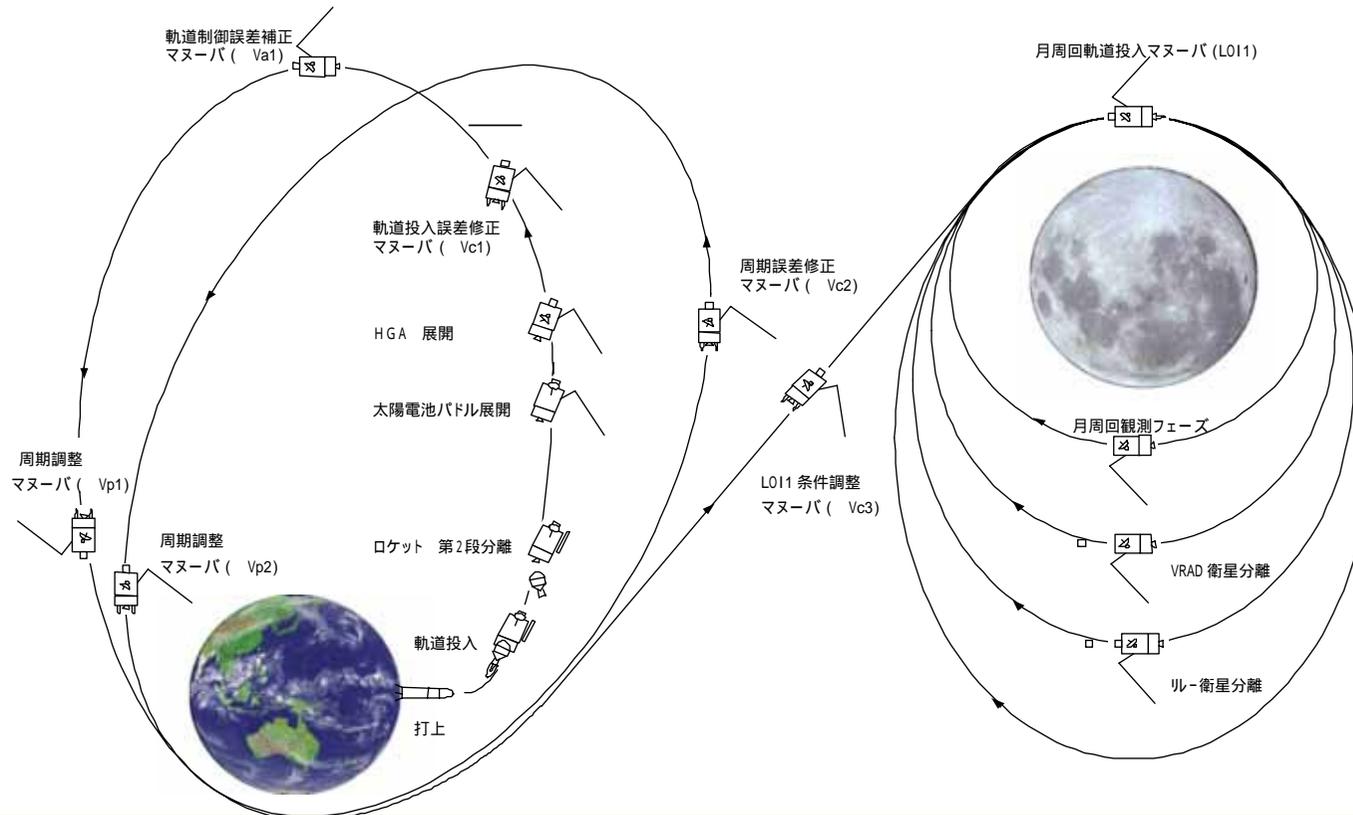
姿勢制御 : 正常に動作



# 今後の予定

日時	イベント	図対応
9月19日	周期調整マヌーバ1回目 ( Vp1)	
10月4日	月周回軌道投入マヌーバ (LOI1) 月周回軌道 (近月点100km、遠月点13000km)への投入	
10月9日	リレー衛星分離	
10月12日	VRAD衛星分離	
10月19日	定常観測軌道 (高度100km) の月周回軌道への投入	
11月上旬頃	定常観測軌道へ投入、バス機器、観測機器の初期チェックアウト開始	
12月中旬頃	初期チェックアウト終了、定常観測の開始	

日時は現状の予定である、今後の運用状況により変更される



かぐや (SELENE) プロジェクトHP (下記URLを参照) などJAXA のHPを通じて、適宜、情報を提供  
<http://www.kaguya.jaxa.jp>